

「ジブリパーク整備工事
公園緑地整備事業愛・地球博記念公園整備工事合併工事」
に係る契約者の選定経緯について

2021年7月15日

愛知県

目 次

1. 工事概要	1
2. 経緯	1
3. 競争参加資格確認等	3
4. 価格等交渉	5
5. 契約相手方の決定	7
6. 愛・地球博記念公園設計技術協力業務（その2）に関する提案書等評価委員会の経緯	8

1. 工事概要

- (1) 発注者
愛知県
- (2) 工事名
ジブリパーク整備工事公園緑地整備事業愛・地球博記念公園整備工事合併工事
- (3) 工事場所
長久手市茨ヶ廻間地内
- (4) 工事内容
魔女の谷エリア始め2エリア整備工事
- (5) 工期
契約締結日の翌日から2023年6月30日まで

2. 経緯

- (1) 契約者決定の流れ
 - ① 公募プロポーザル方式による募集開始
 - ② 参加書類の提出
 - ③ 提案書の提出
 - ④ 優先交渉権者の決定
 - ⑤ 技術協力業務・価格等交渉
 - ⑥ 見積り合せの執行・契約者の決定

- (2) 契約者決定までの主な経緯

契約者決定までの主な経緯は表1のとおりである。

表1 契約者決定までの主な経緯

2020年3月13日	委員会（第1回）
3月25日	公募プロポーザル方式による募集開始
4月7日	手続きに関する質問提出期限
4月10日	手続きに関する質問回答の公表
5月27日	参加書類の提出期限（1者提出）
6月19日	質問提出期限
6月24日	質問回答の公表
6月30日	提案書の提出期限（1者提出）
7月17日	委員会（第2回）※提案書提出者に対するヒアリング
7月17日	委員会の意見を受けて、優先交渉権者を決定
7月20日	優先交渉権者選定通知
7月31日	基本協定書締結・技術協力業務委託契約・設計協力協定締結

12月16日 ～2021年2月15日	価格等交渉（4回）
2月18日	委員会（第3回）
2月22日 ～4月21日	価格等交渉（12回）
4月21日	価格等交渉成立
7月7日	工事請負契約締結

（3）工事实施者の選定方式

本工事は、愛・地球博記念公園の一部において、2023年度に開業を予定しているジブリパーク2エリア（魔女の谷エリア、もののけの里エリア）の整備を行うものであり、株式会社スタジオジブリの持つアニメーション作品の世界観を公園施設として現実世界に忠実に表現するために、設計段階から施工者独自のノウハウを取り入れる発注方式（技術提案・交渉方式 [技術協力・施工（E C I）タイプ]）を採用することとした。

本方式は、技術提案に基づき選定された優先交渉権者と技術協力業務の契約を締結し、別の契約に基づき実施している設計に技術提案内容を反映させ、目標工期、工事額を算定した上で、価格等の交渉を行い、交渉が成立した場合に施工の契約を締結するものである。

（4）工事实施者の選定体制

中立かつ公正な審査・評価の確保を図るため、学識経験者等4名、実施設計受託者2名及び県職員1名で構成する「愛・地球博記念公園設計技術協力業務（その2）に関する提案書等評価委員会」（以下、委員会）を設置した。

表2 委員会の体制

◎：委員長

区分	氏名（五十音順）	所属・役職等
学識経験者	◎奥宮 正哉 <small>おくみや まさや</small>	名古屋大学名誉教授 公益財団法人名古屋産業科学研究所 上席研究員
設計	阿部 芳文 <small>あべ よしふみ</small>	株式会社日本設計 執行役員 中部支社長
有識者	加納 恒也 <small>かのう つねなり</small>	公益社団法人日本建築積算協会 特別顧問
有識者	桜井 種生 <small>さくらい たねお</small> (R2. 3. 1～R3. 3. 31)	公益財団法人愛知県都市整備協会 理事
	小嶋 幸則 <small>こじま ゆきのり</small> (R3. 4. 1～R3. 6. 30)	
学識経験者	恒川 和久 <small>つねかわ かずひさ</small>	名古屋大学大学院工学研究科 教授
デザイン監修	宮崎 吾朗 <small>みやざき ごろう</small>	株式会社スタジオジブリ 常務取締役
愛知県政策企画局 職員	野村 知宏 <small>のむら ともひろ</small>	愛知県政策企画局 局長

3. 競争参加資格確認等

(1) 資格審査

参加書類の提出期限までに1者から参加書類の提出があり、県は、提出された参加書類をもとに募集要項に記載する参加要件及び資格要件の具備を確認した。その結果、応募者が参加資格を有することが確認された。

(2) 提案審査

ア 提案書の提出

提案書の提出期限までに1者の提案書を受理した。

イ ヒアリング

第2回委員会において、1者の提案内容についてヒアリングを実施した。ヒアリングは、提案内容に関するプレゼンテーションを15分、質疑応答を約15分により実施した。

ウ 提案内容の評価

ヒアリングを踏まえた上で、表3の評価基準により、各委員の評価点の平均値を委員会としての評価点として決定した。

表3 評価基準

評価項目	様式	評価基準
技術提案・交渉方式等における実績等 (配点5点)	様式14	本業務を技術提案・交渉方式で実施するための実施体制
	様式15	配置予定技術者の国・他自治体における技術提案・交渉方式の受託実績 ECIに関する知識・経験が豊富で、関連する資格を有する人員の配置
	様式16	会社としての国・他自治体における技術提案・交渉方式(技術協力・施工タイプ)の元請けとしての受託実績
	様式17	過去10年間に於ける会社としての、C工事との調整を有した工事の元請けとしての実績(平成22年4月1日以降に契約し、完成したものに限る。)
社会的取組 (配点5点)	様式18	環境に配慮した事業活動
		障害者等への就業支援
		男女共同参画社会の形成
		仕事と生活の調和
業務理解度等 (配点35点)	様式19	業務の理解度 ・技術提案・交渉方式(技術協力・施工タイプ)に対する理解度 ・現地条件及び与条件に対する理解度
	様式20	実施設計期間中におけるコストマネジメントに対する考え方とその方法(ターゲットコストを超過した場合の対応方法(過去の実績を踏まえて、具体的に記載してください。))
	様式21	工事費積算の妥当性、透明性の確保に関する考え方(県に対して、工事費積算の内訳をどのように開示するか。)
具体的な業務内容等 (配点38点)	様式22	スタジオジブリの持つアニメーション作品の世界観を現実世界により忠実に表現するという視点から、次の点について記載をしてください。 ・様式14で記載した会社又は配置技術者の実績。(建築(木造・非木造)、造園)(受注した規模、手法(設計施工、施工のみ)等)(協力会社についても記載) ・技術協力の方法についての提案。(仕様を特定するために必要となる資料等の提供方法や打合せ参加頻度等)
		様式23
	様式24	次の視点から、2エリアの造園について提案してください。 ・既存の動植物と共存していくためのノウハウ、方法。 ・「未来の森創造技術部会」で検討(※)した植栽基盤整備計画を施工する際の土工事中の排水計画等、環境配慮に関する事項。※検討資料は貸出の基本設計相当資料に含む。 ・その他、技術協力中に有効と思われる事項。
	様式25	第1期開業エリアの工事、北口エントランス工事等、複数の工事が並行することになる点を踏まえ、技術協力期間中に各工事間の調整、動線計画や工事ヤード等の調整方法を具体的に記載してください。
地域経済等への配慮 (配点7点)	様式26	県産資材の活用など地域経済への貢献内容について具体的に記載してください。

VE 提案 (配点10点)	様式27	技術協力期間中における、VE 提案の視点・体制・進め方について記載してください。また、(公社) 日本バリュー・エンジニアリング協会が認定するVEに関する資格(VEL、VES、CVS)がある場合は記載してください。
(総合得点100点)		—

(3) 評価結果

① 提案書提出者

・受付番号【12】番：鹿島建設株式会社 中部支店

② 評価結果

委員会が提案書の評価を行い、結果は表4のとおりとなった。

表4 評価結果

評価項目	配点	受付番号
		【12】
技術提案・交渉方式 における実績等	5点	5.00点
社会的取組	5点	4.00点
業務理解度等	35点	29.75点
具体的な業務内容等	38点	34.15点
地域経済等へ の配慮	7点	6.13点
VE 提案	10点	8.25点
総合得点	100点	87.28点

③ 優先交渉権者の選定

委員会より評価結果の報告を受け、県は【12】を優先交渉権者に選定した。

4. 価格等交渉

(1) 実施方法

県と優先交渉権者で技術協力業務の契約を締結するに当たり、工事の契約に向けた価格等の交渉等に関する基本協定を令和2年7月31日に締結し、協定内容に基づき実施した。

また、価格等の交渉においては、県は別途委託した民間のCM会社の支援のもと価格の妥当性確認を実施した。

(2) 経過

【第1回】令和2年12月16日

- ・ 工程について確認
- ・ 価格等の交渉スケジュールの確認
- ・ 工事費調書の内容について確認

【第2回】令和2年12月24日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第3回】令和3年1月13日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第4回】令和3年2月15日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第5回】令和3年2月22日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第6回】令和3年2月26日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第7回】令和3年3月1日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第8回】令和3年3月8日

- ・ 価格等の交渉スケジュール等の確認

【第9回】令和3年3月18日

- ・ 工程・仮設計画について確認
- ・ 概算事業費の内容について確認

【第10回】令和3年3月22日

- ・ 工程・仮設計画について確認
- ・ 工事費調書の内容について確認

【第11回】令和3年3月25日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第12回】令和3年3月29日

- ・ 工事費調書の内容について確認

【第13回】令和3年4月1日
・工事費調書の内容について確認

【第14回】令和3年4月5日
・工事費調書の内容について確認

【第15回】令和3年4月8日
・工事費調書の内容について確認
・価格協議

【第16回】令和3年4月12日
・工事費調書の内容について確認
・価格協議

上記16回の価格等交渉を踏まえ、県において優先交渉権者の価格の妥当性を確認したことから、令和3年5月20日から令和3年5月24日にかけて、愛・地球博記念公園設計技術協力業務に関する提案書等評価委員会各委員に価格交渉の成立条件を満たした旨を報告し、価格交渉結果及び交渉成立の妥当性が確認された。

(3) 価格の妥当性の検証について

優先交渉権者から提出された概算事業費について、主要な細目が公共単価、公共単価がない細目は刊行物による単価、刊行物による単価がない細目は類似事例に用いられた単価を参考に妥当性を確認した。

(4) その他

技術協力の過程で決定した施工条件等については、契約図書に記載し契約に反映させた。

(5) 見積り合せ

実施日時 2021年5月25日(火)

5. 契約相手方の決定

- | | |
|--------------------|---|
| (1) 工事名 | ジブリパーク整備工事
公園緑地整備事業愛・地球博記念公園整備工事合併工事 |
| (2) 契約者 | 鹿島建設株式会社中部支店
(名古屋市中区新栄町二丁目14番地) |
| (3) 工事場所 | 長久手市茨ヶ廻間地内 |
| (4) 工事請負契約締結日 | 2021年7月7日(水) |
| (5) 契約金額 | 10,599,600,000円(消費税及び地方消費税を含む) |
| (6) 随意契約としたこととその理由 | |

本工事にかかる実施設計ではジブリ作品の世界観を忠実に表現するため、実施設計段階から建設会社に技術協力を求めるE C I方式を採用しており、技術協力者は公募プロポーザルにより鹿島建設株式会社中部支社を選定している。

本工事は「公共工事の品質確保の促進に関する法律」第18条の規定に従い、同社と仕様や価格等の交渉を行い成立した内容に基づき、随意契約により工事請負契約を締結するものである。(交渉成立の条件は外部有識者委員会で意見聴取の上決定)

なお、「技術提案・交渉方式の運用ガイドライン」(国土交通省 令和2年1月)では、E C Iを適用する工事は「発注者が最適な仕様を設定できない工事」であり、当該技術提案(技術協力)の上とりまとめた実施設計の内容は、「標準的なものではなく、各社独自の高度で専門的なノウハウ、工法等を含んでおり、これを踏まえて的確に工事を実施できる者は、当該技術提案を行った者しか存在しない」としており、「契約の性質又は目的が競争を許さない場合」に該当するとしており、地方自治法施行令第167条の2第1項第二号の規定により随意契約により契約締結ができるものとしている。

6. 愛・地球博記念公園設計技術協力業務(その2)に関する提案書等評価委員会の経緯

本工事の手続きにあたっては、中立かつ構成な審査を行うため委員会を設置し、これまで4回の意見聴取を行った。各委員会の開催日及び議事は以下のとおり。

【第1回】

開催日 2020年3月13日(金)

- 議 事 (1) 評価委員会の設置について
(2) 事業のスケジュールについて
(3) 技術提案・交渉方式の適用について
(4) 募集要項(案)について
(5) 評価基準(案)について
(6) ヒアリング方法について

【第2回】

開催日 2020年7月17日(金)

- 議 事 (1) これまでの経緯
(2) 提案内容に関する討議
(3) ヒアリング
(4) 審査
(5) 最終確認

【第3回】

開催日 2021年2月18日(木)

- 議 事 (1) これまでの経緯
(2) 技術提案・交渉方式の契約までの流れについて
(3) 基本設計からの変更内容について
(4) 工事費調書の概要について
(5) 価格等の交渉の成立条件(案)について

【第4回】

開催日 2021年5月20日(木)～2021年5月24日(月)

(※持ち回りによる開催)

- 議 事 (1) 価格等の交渉の成立について
(2) 技術提案で有意義であったものについて
(3) VE提案で有意義であったもの